

[パート別] 単元目標と評価規準例

「②指導・解説編」に掲載している各単元の単元計画・評価資料を抜き出して、1つの表にまとめたものである。

もくじ

- 1年 ……p.2
- 2年 ……p.18
- 3年 ……p.33

表の見方

↓ 授業進度の目安

↓ 対応している主な領域

配当時間の目安 ↓

月	単元・パート	目標（例）	主な領域					評価規準（例）	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
6月	Take Action! Talk 1 道案内 ◆ 道に迷っている人に道案内をする。 ▲ 社会、生活、道案内 ◇ 道順をたずねる、道順を説明する、礼を言う	◎「道順をたずねる」「道順を説明する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 道案内の場面で、道順をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 道案内の場面で、道順を説明するために、目的地までの道順について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。			○			【知識】 「道順をたずねる」「道順を説明する」表現の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI) 目的地までの道順について、事実や自分の考えなどを整理し、「道順をたずねる」「道順を説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 (SI) [A] 道案内の場面で、道順をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 道案内の場面で、道順を説明するために、目的地までの道順について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) [A] 道案内の場面で、道順をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 [B] 道案内の場面で、道順を説明するために、目的地までの道順について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	1

↑ 各単元・パートで指導・学習する内容

↑ 各単元・パートの目標

↑ 評価規準の例

『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（中学校外国語）』（国立教育政策研究所、2019）を参考に、NEW CROWNの内容に合わせて部分的に改変したものを。

記号一覧

- … 題材
- … 文、文構造、文法事項
- ☆ … 語彙
- ♪ … 音声
- ◆ … 主な b 活動
- ▲ … 言語の使用場面
- ◇ … 言語の働き

目標の種類

- ◎ … 単元目標（Lesson [Goal Activity]、Take Action! など）
- … 単元目標（Lesson [Small Talk Plus]）
- ・ … 本時の目標（Lesson [Part 1-3]）

領域の略称

- L … 聞くこと
- R … 読むこと
- SI … 話すこと [やり取り]
- SP … 話すこと [発表]
- W … 書くこと

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
4月	Starter 1 好きなものを教えて！ ◆好きな教科や食べ物について、聞いたり話したりする。		○		○		(○)	—	5
	Starter 2 好きなキャラクターは？ ◆好きなキャラクターや人物について、聞いたり話したりする。		○		○		(○)	—	
	Starter 3 ランキングを作ろう！ ◆放課後の過ごし方や朝食に食べるものについて、聞いたり話したりする。		○		○		(○)	—	
	Starter 4 どこに行ってみよう？ ◆行ってみよう国や地域について、聞いたり話したりする。		○		○		(○)	—	
	Starter 5 英語の音と文字を確認しよう！ ◆アルファベットや簡単な語を聞いたり話したりする。 ♪子音字 (p, b, t, d, k, g, s, z, f, v)、母音字 (a, e, i, o, u)		○	(○)				—	
	Starter 6 単語や文の書き方を確認しよう！ ◆アルファベットや簡単な語を聞いたり書いたりする。		○				(○)	—	
	My Dictionary ☆教科、食べ物、スポーツ、動物、色、一日の生活など							—	
5月	Lesson 1 About Me ●新しい友だち ▲学校、生活、自己紹介 ◇説明する、あいづちを打つ、くり返す、質問する								7
	Part 1 はじめての英語の授業 □ be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文 ♪ 子音字 (k, g) ◆ 自己紹介カードを書いて、交換する。	・ be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・ be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○		○	○	【知識】 be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文などを活用して、出身地や好きなことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文などを活用して、名前や好きなことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 名前や好きなものについて、be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 名前や好きなものについて、be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	Part 2 休み時間の教室 <input type="checkbox"/> be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の疑問文・否定文 ♪ 子音字 (t, d) ◆ 趣味や好きなことについて、インタビューする。	・be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたリ、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	【知識】 be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の疑問文・否定文などを活用して、スポーツについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の疑問文・否定文などを活用して、部活動や好きなことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 好きなことや趣味について、be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 趣味や好きなことについて、be 動詞と一般動詞の現在形 (1・2 人称) の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 3 学校からの帰り道 <input type="checkbox"/> What do you ...? / What (名詞) do you ...? ♪ 子音字 (l, r) ◆ 放課後の過ごし方や好きなことについて、インタビューする。	・What do you ...?や What (名詞) do you ...?の意味や働きを理解し、それを含む文を聞いたリ、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・What do you ...?や What (名詞) do you ...?の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	【知識】 What do you ...?や What (名詞) do you ...?の意味や働きを理解している。 【技能】 (L) What do you ...?や What (名詞) do you ...?などを活用して、趣味や好きなものについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) What do you ...?や What (名詞) do you ...?などを活用して、放課後の過ごし方や好きなことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 放課後の過ごし方について、What do you ...?や What (名詞) do you ...?などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 放課後の過ごし方や好きなことについて、What do you ...?や What (名詞) do you ...?などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Goal Activity プロフィールカードを交換しよう! ◆ 自分の名前や好きなものを紹介するプロフィールカードを作って、交換する。	◎友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、自分の名前や好きなことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書くことができる。			○		○	【思考・判断・表現】 (W) 友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、自分の名前や好きなことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (W) 友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、自分の名前や好きなことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書こうとしている。	
5月	Words & Sounds 1 何匹見える? <input type="checkbox"/> How many ...? ♪ モーラとシラブル ☆ 数 ▲ 地域、生活 ◇ 質問する、説明する			○			○	【知識】 How many ...?の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI) 見えているものの数について、How many ...?などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。	1
5-6月	Lesson 2 My Hero ● あこがれの人物 ▲ 学校、生活 ◇ 説明する、発表する、質問する								5

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	Part 1 あこがれの人物は？ <input type="checkbox"/> 助動詞 can の肯定文 ♪ 子音字 (s, sh) ◆ 好きな有名人やキャラクターを紹介する。	・助動詞 can の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・助動詞 can の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○		○	○	【知識】 助動詞 can の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 助動詞 can の肯定文などを活用して、あこがれの人物や好きな有名人について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 助動詞 can の肯定文などを活用して、あこがれの人物について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) あこがれの人物や好きな有名人について、助動詞 can の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 好きな有名人やキャラクターについて、助動詞 can の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 どんなことが得意なの？ <input type="checkbox"/> 助動詞 can の疑問文・否定文 ♪ 子音字 (f, v) ◆ 得意なことや好きなことについて、インタビューする。	・助動詞 can の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・助動詞 can の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	【知識】 助動詞 can の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 助動詞 can の疑問文・否定文などを活用して、好きなことや得意なことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 助動詞 can の疑問文・否定文などを活用して、できることやできないことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 得意なことや好きなことについて、助動詞 can の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 得意なことや好きなことについて、助動詞 can の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Goal Activity ヒーローを紹介しよう！ ◆ あこがれの人物を紹介するポスターを作って、発表する。	◎友だちや先生にあこがれの人物の魅力を伝えるために、その人物の名前やできることについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話すことができる。			○	○	○	【思考・判断・表現】 (SP) 友だちや先生にあこがれの人物の魅力を伝えるために、その人物の名前やできることについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SP) 友だちや先生にあこがれの人物の魅力を伝えるために、その人物の名前やできることについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話そうとしている。	
6月	Language Focus 1 語順、いろいろな文、名詞							1	
6月	Words & Sounds 2 誕生日はいつ？ <input type="checkbox"/> When is ...? ♪ 強勢 (語) ☆ 月、日付 ▲ 学校、生活 ◇ 質問する、説明する				○		○	【知識】 When is ...?の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI) 誕生日について、When is ...?などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。	1
6月	Lesson 3 My Treasure							7	

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当 時間
			L	R	SI	SP	W		
	<p>● 大切なもの ▲ 地域、生活 ◇ 説明する、発表する、あいづちを打つ、質問する</p> <p>Part 1 ディナーの家にしよう □ be 動詞 (3 人称) の肯定文・否定文 ♪ 重なった子音字 (th) ◆ 町でお気に入りの場所や店を紹介する。</p>	<p>・3 人称単数現在形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・3 人称単数現在形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○		○	○	<p>【知識】 be 動詞 (3 人称) の肯定文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】 (L) be 動詞 (3 人称) の肯定文・否定文などを活用して、お気に入りの店などについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) be 動詞 (3 人称) の肯定文・否定文などを活用して、町の施設や建物などについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) お気に入りの場所や店について、be 動詞 (3 人称) の肯定文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) お気に入りの場所や店について、be 動詞 (3 人称) の肯定文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<p>Part 2 ディナーの家に到着 □ be 動詞 (3 人称) の疑問文 / What is this? ♪ 子音結合 ◆ 日本のものについて、クイズを出す。</p>	<p>・be 動詞 (3 人称) の疑問文の特徴やきまりに関する事項や、What is this?の意味や働きを理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・be 動詞 (3 人称) の疑問文の特徴やきまりに関する事項や、What is this?の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○		○	<p>【知識】 be 動詞 (3 人称) の疑問文の特徴やきまりに関する事項や、What is this?の意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】 (L) be 動詞 (3 人称) の疑問文や What is this?などを活用して、家にあるものについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) be 動詞 (3 人称) の疑問文や What is this?などを活用して、家にあるものについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 学校にあるものについて、be 動詞 (3 人称) の疑問文や What is this?などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 日本のものについて、be 動詞 (3 人称) の疑問文や What is this?などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<p>Part 3 ディナーの部屋 □ Who is ...? / 人称代名詞 (目的格) ♪ 子音字 (f, h) ◆ 好きなキャラクターを紹介する。</p>	<p>・Who is ...?の意味や働きや、人称代名詞 (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・Who is ...?の意味や働きや、人称代名詞 (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○		○	<p>【知識】 Who is ...?の意味や働きや、人称代名詞 (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】 (L) Who is ...?や人称代名詞 (目的格) などを活用して、キャラクターについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) Who is ...?や人称代名詞 (目的格) などを活用して、キャラクターについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 好きなキャラクターについて、Who is ...?や人称代名詞 (目的格) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 好きなキャラクターについて、Who is ...?や人称代名詞 (目的格) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<p>Goal Activity 宝物クイズをしよう! ◆ ヒントを3つ考えて、「宝物クイズ」をする。</p>	<p>◎友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、ものの特徴について、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書くことができる。</p>			○		○	<p>【思考・判断・表現】 (W) 友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、ものの特徴について、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書いている。</p>	

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								【主体的に学習に取り組む態度】 (W) 友だちや先生に自分のことを知ってもらうために、ものの特徴について、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを正確に書こうとしている。	
6月	Language Focus 2 be 動詞、一般動詞、Let's, 命令文、can、いろいろな疑問詞								1
6月	Take Action! Talk 1 道案内 ◆ 道に迷っている人に道案内をする。 ▲ 社会、生活、道案内 ◇ 道順をたずねる、道順を説明する、礼を言う	◎「道順をたずねる」「道順を説明する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 道案内の場面で、道順をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 道案内の場面で、道順を説明するために、目的地までの道順について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。			○			【知識】 「道順をたずねる」「道順を説明する」表現の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI) 目的地までの道順について、事実や自分の考えなどを整理し、「道順をたずねる」「道順を説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 (SI) [A] 道案内の場面で、道順をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 道案内の場面で、道順を説明するために、目的地までの道順について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) [A] 道案内の場面で、道順をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 [B] 道案内の場面で、道順を説明するために、目的地までの道順について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	1
6月	Take Action! Read 1 町の案内図 ◆ 町の案内図を読んで、必要な情報を捉える。 ▲ 社会、生活 ◇ 提案する	◎相手の条件や要望に合う場所を案内するために、(場所と時間に着目し、)施設や店の営業時間などについて書かれた案内図を読んで、必要な情報を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 相手の条件や要望に合う場所を案内するために、(場所と時間に着目し、)施設や店の営業時間などについて書かれた案内図を読んで、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 相手の条件や要望に合う場所を案内するために、(場所と時間に着目し、)施設や店の営業時間などについて書かれた案内図を読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
6-7月	Lesson 4 My Summer Plans ● 夏休みの予定 ▲ 地域、学校、生活 ◇ 説明する、発表する、質問する								5
	Part 1 昨年の夏休みの思い出 □ I went to [ate / saw / enjoyed -ing] ♪ 母音 (/ɔ:/, /ou/) ◆ 昨年の夏休みにしたことを紹介する。	・ I went to [ate / saw / enjoyed -ing]を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・ I went to [ate / saw / enjoyed -ing]を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○		○	○	【知識】 I went to [ate / saw / enjoyed -ing]の意味や働きを理解している。 【技能】 (L) I went to [ate / saw / enjoyed -ing]などを活用して、昨年の夏休みにしたことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当 時間
			L	R	SI	SP	W		
								(R) I went to [ate / saw / enjoyed -ing] ...などを活用して、昨年の夏休みにしたことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 昨年の夏休みにしたことについて、I went to [ate / saw / enjoyed -ing] ...などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 昨年の夏休みにしたことについて、I went to [ate / saw / enjoyed -ing] ...などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 今年の夏休みの計画 □ Where do you want to go? / I want to ♪ 二重母音 (ea) ◆ 今年の夏休みにいきたい場所とそこでしたいことを紹介する。	・ Where do you want to go? / I want toを理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・ Where do you want to go? / I want toを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	【知識】 Where do you want to go? / I want toの意味や働きを理解している。 【技能】 (L) Where do you want to go? / I want to go toなどを活用して、今年の夏休みにいきたい場所やそこでしたいことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) Where do you want to go? / I want to go to...などを活用して、今年の夏休みにいきたい場所やそこでしたいことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 今年の夏休みにいきたい場所やそこでしたいことについて、Where do you want to go? / I want to go to などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 今年の夏休みにいきたい場所やそこでしたいことについて、Where do you want to go? / I want to go toなどを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Goal Activity 今年の夏休みにしたいことリストを作ろう! ◆ 今年の夏休みにしたいことをリストにまとめて発表する。	◎ALT の先生に中学生が夏休みにしたいことを知ってもらうために、夏休みにしたいことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話すことができる。			○		○	【思考・判断・表現】 (SP) ALT の先生に中学生が夏休みにしたいことを知ってもらうために、夏休みにしたいことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SP) ALT の先生に中学生が夏休みにしたいことを知ってもらうために、夏休みにしたいことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを話そうとしている。	
7月	Take Action! Listen 1 フードコートの店内放送 ◆ メニューの説明を聞いて、必要な情報を捉える。 ♪ 強勢 (語) ▲ 社会、生活、食事 ◇ 説明する、意見を言う	◎注文する料理を選ぶために、(メニューや価格に着目し、)メニューの説明を聞いて、必要な情報を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) 注文する料理を選ぶために、(メニューや価格に着目し、)メニューの説明を聞いて、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L) 注文する料理を選ぶために、(メニューや価格に着目し、)メニューの説明を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	1
7月	Take Action! Talk 2 フードコードでの注文 ◆ 店で商品を注文する。 ▲ 社会、生活、食事 ◇ 注文を受ける、注文する	◎「注文を受ける」「注文する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 食事を注文する場面で、注文を受けたり商品をすすめたりするために、商品について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 食事を注文する場面で、食べたいものを注文するために、注文する商品について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。			○			【知識】 「注文を受ける」「注文する」表現の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI) 商品について、事実や自分の考えなどを整理し、「注文を受ける」「注文する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 (SI) [A] 食事を注文する場面で、注文を受けたり商品をすすめたりするために、商品について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	1

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								<p>[B] 食事を注文する場面で、食べたいものを注文するために、注文する商品について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>(SI) [A] 食事を注文する場面で、注文を受けたり商品すすめたりするために、商品について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p> <p>[B] 食事を注文する場面で、食べたいものを注文するために、注文する商品について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p>	
7月	<p>Project 1 What Am I?クイズ ◆ 3つのヒントを考え、“What Am I?”クイズをする。</p>	◎クイズ大会に参加するために、クイズのヒントについて、適切に情報を並べて、まとまりのある内容を話すことができる。	○			○	○	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>(SP) クイズ大会に参加するために、クイズのヒントについて、適切に情報を並べて、まとまりのある内容を話している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>(SP) クイズ大会に参加するために、クイズのヒントについて、適切に情報を並べて、まとまりのある内容を話そうとしている。</p>	2
9-10月	<p>Lesson 5 Ms. Brown's Family</p> <p>● ブラウン先生の家族 ▲ 学校、生活 ◇ 説明する、発表する、描写する、質問する</p>								8
	<p>Part 1 ブラウン先生の家族 1</p> <p>□ 3人称単数現在形の肯定文 ♪ 3人称単数現在形 (-s, -es) ◆ 身近な人について紹介する。</p>	<p>・3人称単数現在形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・3人称単数現在形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識】</p> <p>3人称単数現在形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>(L) 3人称単数現在形の肯定文などを活用して、家族について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 3人称単数現在形の肯定文などを活用して、家族について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SI) 1日の生活について、3人称単数現在形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>(SP) 1日の生活について、3人称単数現在形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(SP) 身近な人について、3人称単数現在形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 1日の生活について、3人称単数現在形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 身近な人について、3人称単数現在形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<p>Part 2 ブラウン先生の家族 2</p> <p>□ 3人称単数現在形の疑問文・否定文</p>	・3人称単数現在形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。	○	○	○	○	○	<p>【知識】</p> <p>3人称単数現在形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p>	

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当 時間
			L	R	SI	SP	W		
	♪ 子音結合 ◆ 身近な人について紹介する。聞き手は質問する。	・3人称単数現在形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。						【技能】 (L) 3人称単数現在形の疑問文・否定文などを活用して、身近な人について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 3人称単数現在形の疑問文・否定文などを活用して、家族について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教科書の登場人物について、3人称単数現在形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 身近な人について、3人称単数現在形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教科書の登場人物について、3人称単数現在形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 身近な人について、3人称単数現在形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 3 これは誰のもの？ <input type="checkbox"/> Whose ...?	・Whose ...?の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・Whose ...?の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	【知識】 Whose ...?の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) Whose ...?などを活用して、落とし物について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 落とし物について、Whose ...?などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 落とし物について、Whose ...?などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Small Talk Plus “Who is your favorite character?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容の詳細をたずねながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			【思考・判断・表現】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容の詳細をたずねながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容の詳細をたずねながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	Goal Activity 日本で人気のあるキャラクターを教えて！ ◆ 写真などを見せながら、日本で人気のあるキャラクターを紹介する。	◎日本に興味のある海外の人に知ってもらうために、日本で人気のあるキャラクターについて、具体的な情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○	○		○	○	【思考・判断・表現】 (SP) 日本に興味のある海外の人に知ってもらうために、日本で人気のあるキャラクターについて、具体的な情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SP) 日本に興味のある海外の人に知ってもらうために、日本で人気のあるキャラクターについて、具体的な情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	
9月	Language Focus 3 3人称単数現在形、人称・人称代名詞など								1
10月	Take Action! Listen 2 競技会場の注意事項 ◎ 競技会場のアナウンスを聞いて、要点を捉える。 ♪ 強勢 (文)	◎特定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)アナウンスを聞いて、要点を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) 特定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)アナウンスを聞いて、要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L) 特定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)アナウンスを聞いて、要点を捉えようと	1

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	▲ 社会、生活 ◇ 依頼する、命令する、説明する							している。	
10月	Take Action! Read 2 スケート場のイベント ◆ イベントの案内を読んで、必要な情報を捉える。 ▲ 社会、生活 ◇ 提案する	◎相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し、) イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し、) イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し、) イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
10-11月	Lesson 6 School Life in the U.S.A. ● アメリカの中学校生活 ▲ 学校、生活、電子メール ◇ 説明する、描写する、意見を言う、質問する、感想や考えを伝える								8
	Part 1 マークの友だち □ 現在進行形の肯定文 ♪ -ing の発音 ◆ 休み時間や昼休みにしていることについて、写真を見せながら説明する。	・現在進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 現在進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 現在進行形の肯定文などを活用して、写真の人物について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在進行形の肯定文などを活用して、学校生活について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 写真の人物について、現在進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 学校生活について、現在進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 写真の人物について、現在進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 学校生活について、現在進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 ケビンの学校 □ 現在進行形の疑問文 ♪ 母音 (/n/) ◆ 学校の昼食について、写真を見せながら説明する。聞き手は質問する。	・現在進行形の疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在進行形の疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 現在進行形の疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 現在進行形の疑問文などを活用して、話し手の行動について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在進行形の疑問文などを活用して、学校生活について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教科書の挿絵について、現在進行形の疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 学校生活について、現在進行形の疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教科書の挿絵について、現在進行形の疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当 時間
			L	R	SI	SP	W		
								(W) 学校生活について、現在進行形の疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 3 どっちがほしい? □ Which ..., A or B?	<ul style="list-style-type: none"> Which ..., A or B?の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 Which ..., A or B?の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。 	○	○	○		○	【知識】 Which ..., A or B?の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) Which ..., A or B?などを活用して、学校生活について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 食べ物について、Which ..., A or B?などを用いて、自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 食べ物について、Which ..., A or B?などを用いて、自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Small Talk Plus “What do you like about your school life?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容について感想を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			【思考・判断・表現】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容について感想を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容について感想を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	Goal Activity 日本の学校ってどんな感じ? ◆ 写真などを添えて、日本の学校生活や行事を紹介するメールを書く。	◎アメリカに住んでいる中学生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、写真を描写し、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	【思考・判断・表現】 (W) アメリカに住んでいる中学生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、写真を描写し、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (W) アメリカに住んでいる中学生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、写真を描写し、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	
11月	Language Focus 4 現在進行形、冠詞								1
11月	Take Action! Listen 3 イベントのお知らせ ◆ イベントの案内を聞いて、概要を捉える。 ♪ イントネーション (列挙) ▲ 社会、生活 ◇ 意見を言う	◎イベントの行き先を決めるために、(場所に着目し、)それぞれのエリアでできることについて話された案内を聞いて、概要を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) イベントの行き先を決めるために、(場所に着目し、)それぞれのエリアでできることについて話された案内を聞いて、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L) イベントの行き先を決めるために、(場所に着目し、)それぞれのエリアでできることについて話された案内を聞いて、概要を捉えようとしている。	1
11月	Take Action! Talk 3 体調不良 ◆ 症状をたずねる。/対処方法を提案する。 ▲ 社会、生活 ◇ 症状をたずねる、提案する、症状を説明する、礼を言う	◎「症状をたずねる」「提案する」「症状を説明する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 体調不良の人がいる場面で、症状をたずねたり、対処方法を提案したりするために、相手の体調や状況について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 体調不良の人がいる場面で、症状を説明するために、症			○			【知識】 「症状をたずねる」「提案する」「症状を説明する」表現の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI) 症状や対処方法について、事実や自分の考えを整理し、「症状をたずねる」「提案する」「症状を説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 【思考・判断・表現】	1

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
		状について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。						(SI) [A] 体調不良の人がいる場面で、症状をたずねたり、対処方法を提案したりするために、相手の体調や状況について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 体調不良の人がいる場面で、症状を説明するために、症状について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) [A] 体調不良の人がいる場面で、症状をたずねたり、対処方法を提案したりするために、相手の体調や状況について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 [B] 体調不良の人がいる場面で、症状を説明するために、症状について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
11-12月	Lesson 7 Athletes with Spirit ● スポーツの本質 ▲ 社会、地域、生活 ◇ 説明する、描写する、意見を言う、質問する、依頼する							6	
	Part 1 車いすバスケットボールの体験会 <input type="checkbox"/> 一般動詞 (規則・不規則) の過去形の肯定文 ♪ 過去形 (-ed) ◆ 中学生になって一番がんばったことについて伝える。	・一般動詞 (規則・不規則) の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・一般動詞 (規則・不規則) の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 一般動詞 (規則・不規則) の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 一般動詞 (規則・不規則) の過去形の肯定文などを活用して、イベントで体験したことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 一般動詞 (規則・不規則) の過去形の肯定文などを活用して、スポーツ選手の体験について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) イベントで体験したことについて、一般動詞 (規則・不規則) の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 一番がんばったことについて、一般動詞 (規則・不規則) の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) イベントで体験したことについて、一般動詞 (規則・不規則) の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 一番がんばったことについて、一般動詞 (規則・不規則) の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 インタビュー記事 <input type="checkbox"/> 一般動詞 (規則・不規則) の過去形の疑問文・否定文 ♪ 母音字 (a, i) ◆ これまで成功したことや失敗したことについて伝える。聞き手は質問する。	・一般動詞 (規則・不規則) の過去形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・一般動詞 (規則・不規則) の過去形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 一般動詞 (規則・不規則) の過去形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 一般動詞 (規則・不規則) の過去形の疑問文・否定文などを活用して、週末のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 一般動詞 (規則・不規則) の過去形の疑問文・否定文などを活用して、スポーツ選手の体験について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 週末のできごとについて、一般動詞 (規則・不規則) の過去形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 成功体験や失敗体験について、一般動詞 (規則・不規則) の過去形の疑問文・否定文などを用いて、事	

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 週末のできごとについて、一般動詞 (規則・不規則) の過去形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 成功体験や失敗体験について、一般動詞 (規則・不規則) の過去形の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Goal Activity アスリートが大切にしていること ◆ アスリートが大切にしていることについて書かれた雑誌記事を読んで、要点を捉える。	◎アスリートが大切にしていることをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、) スポーツの特徴について書かれた記事を読んで、要点を捉えることができる。		○		○		【思考・判断・表現】 (R) アスリートが大切にしていることをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、) スポーツの特徴について書かれた記事を読んで、要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) アスリートが大切にしていることをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、) スポーツの特徴について書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。	
12月	Language Focus 5 いろいろな疑問文								1
12月	Project 2 理想のロボット選手権 ◆ 示された条件に合うロボットを考え、申し込みフォームに記入する。	◎ロボット選手権に応募するために、自分で考えたロボットについて、特徴を明確にして、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	【思考・判断・表現】 (W) ロボット選手権に応募するために、自分で考えたロボットについて、特徴を明確にして、まとまりのある文章を書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (W) ロボット選手権に応募するために、自分で考えたロボットについて、特徴を明確にして、まとまりのある文章を書こうとしている。	2
12月	Reading Lesson 1 Alice and Humpty Dumpty ◆ 物語を読んで、概要を捉える。	◎物語のあらすじをまとめるために、(場所や話題に着目し、) 不思議の国でのアリスの冒険物語を読んで、概要を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 物語のあらすじをまとめるために、(場所や話題に着目し、) 不思議の国でのアリスの冒険物語を読んで、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 物語のあらすじをまとめるために、(場所や話題に着目し、) 不思議の国でのアリスの冒険物語を読んで、概要を捉えようとしている。	2
1-2月	Lesson 8 Discover Japan ● 日本発見の旅 ▲ 地域、生活、電話 ◇ 話しかける、説明する、描写する、質問する、褒める								8
	Part 1 ケイトの家族旅行 1 □ be 動詞の過去形の肯定文 ♪ 子音字 (w) ◆ 旅行や遠足で訪れた場所と、そこでしたことや感じたことについて伝える。	・be 動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・be 動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 be 動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) be 動詞の過去形の肯定文などを活用して、旅行の思い出について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) be 動詞の過去形の肯定文などを活用して、旅行の思い出について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 冬休みのできごとについて、be 動詞の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能	

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								<p>を身につけている。</p> <p>(SP) 旅行や遠足の思い出について、be 動詞の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 冬休みのできごとについて、be 動詞の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 旅行や遠足の思い出について、be 動詞の過去形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	Part 2 ケイトの家族旅行 2 <input type="checkbox"/> 過去進行形の肯定文 ♪ マジック e ◆ 今年の 1 月 1 日午前 0 時にしていたことを伝える。	・過去進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・過去進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	<p>【知識】 過去進行形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>(L) 過去進行形の肯定文などを活用して、話し手の行動について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 過去進行形の肯定文などを活用して、旅行の思い出について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SI) 特定の時刻にしていたことについて、過去進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>(SP) 特定の日にしていたことについて、過去進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 特定の時刻にしていたことについて、過去進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 特定の日にしていたことについて、過去進行形の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	Part 3 うれしそうだね <input type="checkbox"/> <look+A>	・<look+A> の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・<look+A> の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	<p>【知識】 <look+A> の意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>(R) <look+A> などを活用して、(うれしかった) できごとについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SI) 相手の表情から読み取ったことについて、<look+A> などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>(W) 相手の表情から読み取ったことについて、<look+A> などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	Small Talk Plus “How was your winter vacation?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、情報や説明をつけ加えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			<p>【思考・判断・表現】</p> <p>(SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、情報や説明をつけ加えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>(SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、情報や説明をつけ加えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。</p>	
	Goal Activity 今年一番思い出に残ったできごとは？ ◆ 今年一番思い出に残ったできごとを、絵	○絵日記コンテストに応募するために、今年一番思い出に残ったできごとについて、感想などをつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>(W) 絵日記コンテストに応募するために、今年一番思い出に残ったできごとについて、感想などをつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。</p>	

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	日記に書く。							【主体的に学習に取り組む態度】 (W) 絵日記コンテストに応募するために、今年一番思い出に残ったできごとについて、感想などをつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	
1月	Language Focus 6 過去形、過去進行形、look+A								1
1月	Take Action! Listen 4 新作映画の予告編 ◆ 映画の予告編を聞いて、概要を捉える。 ♪ イントネーション (文末) ▲ 社会、生活 ◇ 描写する、意見を言う	◎映画を見るかどうかを決めるために、(登場人物に着目し、) 新作映画の予告編を聞いて、概要を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) 映画を見るかどうかを決めるために、(登場人物に着目し、) 新作映画の予告編を聞いて、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L) 映画を見るかどうかを決めるために、(登場人物に着目し、) 新作映画の予告編を聞いて、概要を捉えようとしている。	1
2月	Take Action! Read 3 映画のチケット ◆ 映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉える。 ▲ 社会、生活、買い物 ◇ 提案する	◎相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(時間と価格に着目し、) 映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(時間と価格に着目し、) 映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(時間と価格に着目し、) 映画館のウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
2-3月	Lesson 9 Emergency Food ● 災害への備えと非常食 ▲ 社会、地域、学校、生活 ◇ 説明する、意見を言う、質問する、招待する、約束する								6
	Part 1 防災訓練 □ 助動詞 will の肯定文・疑問文 ♪ 二重母音 (oo) ◆ どんな非常食を選ぶか、理由とともに伝える。	・助動詞 will の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・助動詞 will の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 助動詞 will の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 助動詞 will の肯定文・疑問文などを活用して、天気予報について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 助動詞 will の肯定文・疑問文などを活用して、授業の感想について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 放課後にすることについて、助動詞 will の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 非常食について、助動詞 will の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 放課後にすることについて、助動詞 will の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 非常食について、助動詞 will の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2	・be going to ...の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を	○	○	○	○	○	【知識】	

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	非常食に大切なこと □ be going to ...の肯定文・疑問文 ♪ 二重母音 (ee) ◆ 非常持ち出し袋に入れるものについて伝える。	理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・be going to ...の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。						be going to ...の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) be going to ...の肯定文・疑問文などを活用して、春休みの予定について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) be going to ...の肯定文・疑問文などを活用して、非常食について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 春休みの予定について、be going to ...の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 非常持ち出し袋について、be going to ...の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 春休みの予定について、be going to ...の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 非常持ち出し袋について、be going to ...の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Goal Activity 『せんだご汁』の非常食 ◆ 非常食を取り上げた新聞のコラムを読んで、要点を捉える。	◎筆者が伝えたいことをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、) 非常食について書かれたコラムを読んで、要点を捉えることができる。		○		○		【思考・判断・表現】 (R) 筆者が伝えたいことをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、) 非常食について書かれたコラムを読んで、要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 筆者が伝えたいことをまとめるために、(事実と筆者の考えに着目し、) 非常食について書かれたコラムを読んで、要点を捉えようとしている。	
2月	Language Focus 7 未来を表す表現								1
2月	Take Action! Listen 5 週末の天気予報 ◆ 天気予報を聞いて、必要な情報を捉える。 ♪ トーン・ユニット ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、意見を言う	◎予定を決めるために、(曜日や天候に着目し、) 天気予報を聞いて、必要な情報を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) 予定を決めるために、(曜日や天候に着目し、) 天気予報を聞いて、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L) 予定を決めるために、(曜日や天候に着目し、) 天気予報を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	1
3月	Take Action! Talk 4 手伝いのお願い ◆ 手伝いを依頼する。／承諾する (断る)。 ▲ 社会、生活 ◇ 依頼する、承諾する、断る、謝る	◎「依頼する」「承諾する」「断る」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 依頼の場面で、依頼を承諾する (断る) ために、できることやできないことについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 依頼の場面で、手伝いを依頼するために、相手にしてほしいことについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。			○			【知識】 「依頼する」「承諾する」「断る」表現の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI) 手伝ってほしいことについて、事実や自分の考えを整理し、「依頼する」「承諾する」「断る」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 (SI) [A] 依頼の場面で、依頼を承諾する (断る) ために、できることやできないことについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 依頼の場面で、手伝いを依頼するために、相手にしてほしいことについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりして	1

[パート別] 目標と評価規準例 (1年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	担当 時間
			L	R	SI	SP	W		
								<p>いる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>(SI) [A] 依頼の場面で、依頼を承諾する(断る)ために、できることやできないことについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p> <p>[B] 依頼の場面で、手伝いを依頼するために、相手にしてほしいことについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p>	
3月	<p>Project 3</p> <p>日本の「昔話」の紙芝居</p> <p>◆ 海外の子どもたちに見せるために、日本の紙芝居の動画を作る。</p>	◎海外の子どもたちに紙芝居を見せるために、日本の昔話について、日本の文化や習慣がわかるような説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○			○	○	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>(SP) 海外の子どもたちに紙芝居を見せるために、日本の昔話について、日本の文化や習慣がわかるような説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>(SP) 海外の子どもたちに紙芝居を見せるために、日本の昔話について、日本の文化や習慣がわかるような説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。</p>	2
3月	<p>Reading Lesson 2</p> <p>Sleepy Lord Thunder</p> <p>◆ 物語を読んで、概要を捉える。</p>	◎物語のあらすじをまとめるために、(時間経過に沿って情報を整理し、)小浜島に伝わる物語を読んで、概要を捉えることができる。		○				<p>【思考・判断・表現】</p> <p>(R) 物語のあらすじをまとめるために、(時間経過に沿って情報を整理し、)小浜島に伝わる物語を読んで、概要を捉えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>(R) 物語のあらすじをまとめるために、(時間経過に沿って情報を整理し、)小浜島に伝わる物語を読んで、概要を捉えようとしている。</p>	3

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
4-5月	Lesson 1 Meet New Friends ● バスケ部へようこそ ▲ 学校、生活 ◇ 話しかける、説明する、報告する、発表する、質問する							4	
	Part ★ [Scene 1-2] バスケットボール部の新入部員 □ [復習] 助動詞 will の肯定文・疑問文 ♪ 違うつづりで同じ音 (/f/) ◆ 今年度行われる予定の学校行事について伝える。	・助動詞 will の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・助動詞 will の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 助動詞 will の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 助動詞 will などを活用して、部活動について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 助動詞 will などを活用して、放課後の予定について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 学校行事で楽しみにしていることについて、助動詞 will などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 学校行事の予定について、助動詞 will などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 学校行事で楽しみにしていることについて、助動詞 will などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 学校行事の予定について、助動詞 will などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part ★ [Scene 3] □ [復習] be going to ...の肯定文 ♪ 母音 (o) ◆ 週末の予定について伝える。	・be going to ...の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・be going to ...の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○		○	○	【知識】 be going to ...の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (R) be going to ...などを活用して、週末の予定について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 週末の予定について、be going to ...などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 週末の予定について、be going to ...などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Goal Activity 1年生のときに体験したことを教えて！ ◆ 1年生のときに経験した学校行事などを紹介する。	◎新しいALTの先生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○			○	○	【思考・判断・表現】 (SP) 新しいALTの先生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SP) 新しいALTの先生に日本の学校について知ってもらうために、学校生活や行事について、詳しい説明や感想をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	
4月	Language Focus 1 時制の復習							1	
5月	Take Action! Listen 1 空港のアナウンス ◆ 空港のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉える。 ♪ 強勢 (文)	◎搭乗券に記載されている便に乗るために、(場所や時刻に着目し、) 空港のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) 搭乗券に記載されている便に乗るために、(場所や時刻に着目し、) 空港のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】	1

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	<p>▲ 社会、生活</p> <p>◇ 報告する、命令する、説明する</p>							(L) 搭乗券に記載されている便に乗るために、(場所や時刻に着目し、) 空港のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	
5月	<p>Take Action! Read 1</p> <p>博物館のイベント</p> <p>◆ 博物館のイベントの案内を読んで、必要な情報を捉える。</p> <p>▲ 社会、生活</p> <p>◇ 提案する</p>	<p>◎相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し、) イベントの内容について書かれた案内を読んで、必要な情報を捉えることができる。</p>		○				<p>【思考・判断・表現】</p> <p>(R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し、) イベントの内容について書かれた案内を読んで、必要な情報を捉えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>(R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(できることや時間に着目し、) イベントの内容について書かれた案内を読んで、必要な情報を捉えようとしている。</p>	1
5-6月	<p>Lesson 2 Fun with Books</p> <p>● お気に入りの本</p> <p>▲ 学校、生活、手紙</p> <p>◇ 説明する、意見を言う、仮定する、質問する、提案する</p>								8
	<p>Part 1</p> <p>ブラウン先生のお気に入りの本</p> <p>□ 接続詞 when, if</p> <p>♪ 重なった子音字 (ch)</p> <p>◆ 小さいときに好きだった本について伝える。</p>	<p>・接続詞 when や if を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・接続詞 when や if を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識】</p> <p>接続詞 when や if を用いた文の構造を理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>(L) 接続詞 when や if などを活用して、行事で使う持ち物について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 接続詞 when や if などを活用して、おすすめの本について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SP) どんなときにどんな気持ちになるかについて、接続詞 when や if などを用いて、事実や自分の気持ちなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(SP) 小さいときに好きだった本について、接続詞 when や if などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) どんなときにどんな気持ちになるかについて、接続詞 when や if などを用いて、事実や自分の気持ちなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 小さいときに好きだった本について、接続詞 when や if などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<p>Part 2</p> <p>『ピーターラビットのおはなし』を読んで</p> <p>□ 接続詞 that</p> <p>♪ 重なった子音字 (th)</p> <p>◆ 好きな作家や漫画家について伝える。</p>	<p>・接続詞 that を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・接続詞 that を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識】</p> <p>接続詞 that を用いた文の構造を理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>(L) 接続詞 that などを活用して、おすすめの本について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 接続詞 that などを活用して、本の作者について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SP) おすすめの本や漫画、アニメ、映画などについて、接続詞 that などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(SP) 好きな作家や漫画家について、接続詞 that などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) おすすめの本や漫画、アニメ、映画などについて、接続詞 that などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 好きな作家や漫画家について、接続詞 that などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								につけている。	
	Part 3 貸してくれる? <input type="checkbox"/> 〈be sure that ...〉	<ul style="list-style-type: none"> ・〈be sure that ...〉を用いた文の構造を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈be sure that ...〉を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 	○	○		○	○	【知識】 〈be sure that ...〉を用いた文の構造を理解している。	
	Small Talk Plus “What is your favorite book?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			【思考・判断・表現】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が話した内容に関連する質問をしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。	
	Goal Activity おすすめの日本語の本を教えて! ◆ 新しいALTの先生に、日本語の勉強に役立つような本や物語を紹介する。	◎日本語の勉強に役立つような本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	【思考・判断・表現】 (W) 日本語の勉強に役立つような本や物語を紹介するために、登場人物などについて、すすめる理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。	
5月	Language Focus 2 接続詞								1
6月	Take Action! Listen 2 コンサートのお知らせ ◆ チャリティーコンサートの案内を聞いて、要点を捉える。 ♪ 音変化 (同化・結合) ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、招待する、意見を言う	◎イベントに参加するかどうかを決めるために、(目的や活動内容に着目し、) イベントの内容について話された案内を聞いて、要点を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) イベントに参加するかどうかを決めるために、(目的や活動内容に着目し、) イベントの内容について話された案内を聞いて、要点を捉えている。	1
6月	Take Action! Talk 1 買い物 ◆ 店で買い物をする。/ 要望に合わせて提案する。 ▲ 社会、生活、買い物 ◇ 提案する、要望する	◎「提案する」「要望する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 買い物の場面で、商品を提案するために、商品の色や値段について事実や自分の考えなど整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 買い物の場面で、好みに合った商品を見つけるために、			○			【知識】 「提案する」「要望する」表現の意味や働きを理解している。	1
								【技能】 (SI) 探している商品について、事実や自分の考えを整理し、「提案する」「要望する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
		自分の好みや要望について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。						【思考・判断・表現】 (SI) [A] 買い物の場面で、商品を提案するために、商品の色や値段について事実などを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 買い物の場面で、好みに合った商品を見つけるために、自分の好みや要望について事実などを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) [A] 買い物の場面で、商品を提案するために、商品の色や値段について事実などを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 [B] 買い物の場面で、好みに合った商品を見つけるために、自分の好みや要望について事実などを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
6-7月	Lesson 3 My Dream ● 将来の夢 ▲ 学校、地域、生活 ◇ くり返す、説明する、意見を言う、質問する、命令する、提案する							8	
	Part 1 もうすぐ職場体験だけど… <input type="checkbox"/> to不定詞 (名詞用法) ♪ 音変化 (結合) ◆ 職場体験で行きたい場所について伝える。	・to不定詞 (名詞用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・to不定詞 (名詞用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 to不定詞 (名詞用法) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) to不定詞 (名詞用法) などを活用して、職場体験について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) to不定詞 (名詞用法) などを活用して、職場体験について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 将来の夢や、してみたいことについて、to不定詞 (名詞用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 職場体験で行きたい場所について、to不定詞 (名詞用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 将来の夢や、してみたいことについて、to不定詞 (名詞用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 職場体験で行きたい場所について、to不定詞 (名詞用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 パン店での職場体験 <input type="checkbox"/> to不定詞 (副詞用法・形容詞用法) ♪ 強勢 (語) ◆ 食べ残しなどを減らすためにしていることについて伝える。	・to不定詞 (副詞用法・形容詞用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・to不定詞 (副詞用法・形容詞用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 to不定詞 (副詞用法・形容詞用法) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) to不定詞 (副詞用法・形容詞用法) などを活用して、仕事の内容や目的について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) to不定詞 (副詞用法・形容詞用法) などを活用して、パン店の課題とその原因について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 特定の行動について、to不定詞 (副詞用法・形容詞用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 食べ残しを減らすためにできることについて、to不定詞 (副詞用法・形容詞用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(W) 特定の行動について、to 不定詞 (副詞用法・形容詞用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 食べ残しを減らすためにできることについて、to 不定詞 (副詞用法・形容詞用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 3 厨房に入るときのルール <input type="checkbox"/> must ... / must not ...	・ must ... / must not ... の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・ must ... / must not ... の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	【知識】 must ... / must not ... の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) must ... / must not ... などを利用して、ルールについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) ルールについて、must ... / must not ... などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) ルールについて、must ... / must not ... などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Small Talk Plus “What do you want to do in the future?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分が理解したことを相手に伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			【思考・判断・表現】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分が理解したことを相手に伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分が理解したことを相手に伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	Goal Activity 『捨てないパン屋』ができるまで ◆ 『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を読んで、概要を捉える。	◎経歴をまとめるために、(問題と解決策を整理し、)『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を読んで、概要を捉えることができる。		○			○	【思考・判断・表現】 (R) 経歴をまとめるために、(問題と解決策を整理し、)『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を読んで、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 経歴をまとめるために、(問題と解決策を整理し、)『捨てないパン屋』の田村陽至さんについて書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。	
6月	Language Focus 3 to + 動詞の原形 [to 不定詞]、must								1
7月	Take Action! Listen 3 ボイスメッセージ ◆ ボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉える。 ♪ 音変化 (脱落) ▲ 社会、生活、電話 ◇ 説明する、意見を言う	◎プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目し、)相手の予定や好みについて話されたボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目し、)相手の予定や好みについて話されたボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L) プレゼントを決めるために、(質問の答えに着目し、)相手の予定や好みについて話されたボイスメッセージを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	1
7月	Project 1 スピーチ「My Dream」 ◆ 将来したいことや、夢についてスピーチする。	◎スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○			○	○	【思考・判断・表現】 (SP) スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話している。	2

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								【主体的に学習に取り組む態度】 (SP) スピーチコンテストに参加するために、自分が将来したいことや夢について、伝えたいことを整理し、理由やきっかけをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	
7月	Reading Lesson 1 The Tale of Peter Rabbit ◆ 物語を読んで、概要を捉える。	◎物語のあらすじをまとめるために、気持ちの移り変わりに着目し、ピーターラビットの冒険物語を読んで、概要を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 物語のあらすじをまとめるために、(気持ちの移り変わりに着目し、) ピーターラビットの冒険物語を読んで、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 物語のあらすじをまとめるために、(気持ちの移り変わりに着目し、) ピーターラビットの冒険物語を読んで、概要を捉えようとしている。	4
9-10月	Lesson 4 Safe Clean Water ● 安全できれいな水 ▲ 学校、社会 ◇ 説明する、意見を言う、発表する、質問する、提案する							8	
	Part 1 プレゼンテーションの準備 □ There is [are] ♪ 母音+r ◆ いつも、どのようにして飲み水を手に入れているか伝える。	・ There is [are]を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・ There is [are]を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 There is [are]を用いた文の構造を理解している。 【技能】 (L) There is [are]などを活用して、町にある店や施設について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) There is [are]などを活用して、調査結果について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 町にある店や施設について、There is [are]などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 飲み水を手に入れる方法について、There is [are]などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 町にある店や施設について、There is [are]などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。 (W) 飲み水を手に入れる方法について、There is [are]などを用いて、事実や自分の考えなどを書く技能を身につけている。	
	Part 2 花とディナーのプレゼンテーション □ 動名詞 ♪ 子音結合 ◆ 私たちの生活になくてはならないものについて伝える。	・ 動名詞の意味や働きを理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・ 動名詞の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 動名詞の意味や働きを理解している。 【技能】 (L) 動名詞などを活用して、生活習慣について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 動名詞などを活用して、問題の原因や結果について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 趣味や楽しいと思うことについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 私たちの生活になくてはならないものについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 趣味や楽しいと思うことについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(W) 私たちの生活になくってはならないものについて、動名詞などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 3 準備を終えなければなりません □ have to ... / don't have to ...	<ul style="list-style-type: none"> ・ have to ... / don't have to ...の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・ have to ... / don't have to ...の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。 	○	○	○		○	【知識】 have to ... / don't have to ...の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) have to ... / don't have to ...などを活用して、発表の準備について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) しなければならないこと (しなくてもよいこと) について、have to ... / don't have to ...などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) しなければならないこと (しなくてもよいこと) について、have to ... / don't have to ...などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Small Talk Plus “What do you do to save the earth?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			【思考・判断・表現】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、話題を広げながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	Goal Activity 身の回りにはどんな環境問題がある？ ◆ 身近な環境問題について、問題点と解決策をレポートにまとめる。	◎海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	【思考・判断・表現】 (W) 海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (W) 海外の学校の生徒と情報交換をするために、身の回りの環境問題について、問題点と解決策を整理して、まとまりのある文章を書こうとしている。	
9月	Language Focus 4 There is [are]、動名詞、have to ...								1
9月	Take Action! Listen 4 ラジオニュース ◆ ラジオニュースを聞いて、概要を捉える。 ♪ 音変化 (同化・結合・脱落) ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、意見を言う	◎活動に参加するかどうかを決めるために、(活動内容や参加者の感想に着目し、) ニュースを聞いて、概要を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) 活動に参加するかどうかを決めるために、(活動内容や参加者の感想に着目し、) ニュースを聞いて、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L) 活動に参加するかどうかを決めるために、(活動内容や参加者の感想に着目し、) ニュースを聞いて、概要を捉えようとしている。	1
10月	Take Action! Talk 2 話し合い ◆ 山に遊びに行ったらしたいことや、修学旅行のお土産について話し合う。 ▲ 社会、生活 ◇ 意見を言う、賛成する、反対する	◎「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressions などで示された語句や文を用いて述べ合う。			○			【知識】 「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI) 与えられたテーマについて、事実や自分の考えを整理し、「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	1

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
		[B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合う。						【思考・判断・表現】 (SI) [A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合っている。 [B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) [A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。 [B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。	
10-11月	Lesson 5 Visiting Australia ● オーストラリア旅行 ▲ 地域、生活、旅行 ◇ 歓迎する、説明する、発表する、描写する、質問する、提案する							8	
	Part 1 オーストラリアで撮った写真 □ 〈動詞 (show など) + A+B〉 ♪ 二重母音 (/au/) ◆ 海外から日本に来た旅行者に紹介したい場所について伝える。	・〈動詞 (show など) + A+B〉を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・〈動詞 (show など) + A+B〉を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 〈動詞 (show など) + A+B〉を用いた文の構造を理解している。 【技能】 (L) 〈動詞 (show など) + A+B〉などを活用して、プレゼントについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 〈動詞 (show など) + A+B〉などを活用して、名所について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) プレゼントについて、〈動詞 (show など) + A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 海外から日本に来た旅行者に紹介したい場所について、〈動詞 (show など) + A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) プレゼントについて、〈動詞 (show など) + A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 海外から日本に来た旅行者に紹介したい場所について、〈動詞 (show など) + A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 ベティのオンラインツアー □ 〈動詞 (call, make など) + A+B〉 ♪ イントネーション (付加疑問文) ◆ 身近にある建物や場所の愛称について伝える。	・〈動詞 (call, make など) + A+B〉を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・〈動詞 (call, make など) + A+B〉を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 〈動詞 (call, make など) + A+B〉を用いた文の構造を理解している。 【技能】 (L) 〈動詞 (call, make など) + A+B〉などを活用して、特定の場所の愛称について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 〈動詞 (call, make など) + A+B〉などを活用して、名所について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) どんなときにどんな気持ちになったか、〈動詞 (call, make など) + A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 建物や場所の愛称について、〈動詞 (call, make など) + A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(W) どんなどきにどんな気持ちになったか、〈動詞 (call, make など) +A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 建物や場所の愛称について、〈動詞 (call, make など) +A+B〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 3 かき方を教えましょう □ 〈how+to+動詞の原形〉	・〈how+to+動詞の原形〉を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈how+to+動詞の原形〉を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	【知識】 〈how+to+動詞の原形〉の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) 〈how+to+動詞の原形〉などを活用して、(スタジオの)見学ツアーについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 料理の作り方や楽器の演奏の仕方について、〈how+to+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 料理の作り方や楽器の演奏の仕方について、〈how+to+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Small Talk Plus “Where is a good place to visit in our town?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			【思考・判断・表現】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手が理解しやすいように伝える順序を工夫しながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	Goal Activity 町や地域の魅力を教えて！ ◆ 海外から来る旅行者向けに、町や地域の魅力を伝える動画を作る。	◎海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○	○		○	○	【思考・判断・表現】 (SP) 海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SP) 海外からの旅行者に町や地域を訪れてもらうために、おすすめの場所やイベントについて、複数の詳しい情報をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	
10月	Language Focus 5 動詞 (show, call など) +A+B、疑問詞 (how など) +to ...								1
10月	Take Action! Talk 3 電車の乗り換え案内 ◆ 駅で困っている旅行者に、電車の乗り換えを案内する。 ▲ 社会、生活、道案内 ◇行き方をたずねる、行き方を説明する	◎「行き方をたずねる」「行き方を説明する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 電車の乗り換えの場面で、行き方をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 電車の乗り換えの場面で、行き方を説明するために、目的地までの経路について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。			○			【知識】 「行き方をたずねる」「行き方を説明する」表現の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI) 目的地までの行き方について、事実や自分の考えを整理し、「行き方をたずねる」「行き方を説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 (SI) [A] 電車の乗り換えの場面で、行き方をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 電車の乗り換えの場面で、行き方を説明するために、目的地までの経路について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたり	1

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								りしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) [A] 電車の乗り換えの場面で、行き方をたずねるために、目的地について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 [B] 電車の乗り換えの場面で、行き方を説明するために、目的地までの経路について事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
11月	Take Action! Read 2 オンラインショッピング ◆ オンラインショップのウェブサイトを読んで、必要な情報を捉える。 ▲ 社会、生活、買い物 ◇ 提案する	◎相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(機能や価格に着目し、)商品について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(機能や価格に着目し、)商品について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(機能や価格に着目し、)商品について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
11-12月	Lesson 6 Friends from Singapore ● 姉妹校から来た友だち ▲ 地域、学校、生活、メール ◇ 褒める、説明する、報告する、質問する、提案する							8	
	Part 1 シンガポールの姉妹校 □ 形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) ♪ イントネーション (列挙) ◆ 海外からの旅行者に伝えたい日本の魅力について伝える。	・形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) を用いた文の構造を理解している。 【技能】 (L) 形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) などを活用して、国の面積について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) などを活用して、国の特徴について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 都道府県の面積について、形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 海外からの旅行者に伝えたい日本の魅力について、形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 都道府県の面積について、形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 海外からの旅行者に伝えたい日本の魅力について、形容詞の比較級・最上級 (-er / -est) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 人気のあるアクティビティー □ 形容詞の比較級・最上級 (more / most) ♪ イントネーション (文末) ◆ 海外の姉妹校から友だちが来たときに、歓迎会でどんな文化体験を企画するか伝える。	・形容詞の比較級・最上級 (more / most) を用いた文の構造を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・形容詞の比較級・最上級 (more / most) を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 形容詞の比較級・最上級 (more / most) を用いた文の構造を理解している。 【技能】 (L) 形容詞の比較級・最上級 (more / most) などを活用して、アンケートの結果について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 形容詞の比較級・最上級 (more / most) などを活用して、アンケートの結果について書かれた文の内容	

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間	
			L	R	SI	SP	W			
								を読み取る技能を身につけている。 (SI) 持ち物について、形容詞の比較級・最上級 (more / most) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 歓迎会で企画する文化体験について、形容詞の比較級・最上級 (more / most) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 持ち物について、形容詞の比較級・最上級 (more / most) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 歓迎会で企画する文化体験について、形容詞の比較級・最上級 (more / most) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。		
	Part 3 歓迎会の文化体験 <input type="checkbox"/> 同等比較 (as ... as ~) / 副詞の比較級・最上級 ♪ 音変化 (脱落・結合) ◆ 海外から日本に来た旅行者に教えたい折り紙について伝える。	・同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級を用いた文の構造を理解している。 【技能】 (L) 同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級などを活用して、アンケートの結果について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級などを活用して、折り紙について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 好きな食べ物について、同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 海外から日本に来た旅行者に教えたい折り紙について、同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 好きな食べ物について、同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 海外から日本に来た旅行者に教えたい折り紙について、同等比較 (as ... as ~) や副詞の比較級・最上級などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。		
	Goal Activity モナの日本の思い出 ◆ シンガポールの中学生から届いたメールを読んで、要点を捉える。	◎筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、) 海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えることができる。		○				○	【思考・判断・表現】 (R) 筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、) 海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 筆者の考えや気持ちをまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、) 海外から来た生徒が日本で学んだことについて書かれたメールを読んで、要点を捉えようとしている。	
11月	Language Focus 6 比較、助動詞									1
12月	Project 2 人気のあるもの調査 ◆ 海外の学校の生徒に、日本のおすすめの食べ物をランキングにして紹介する。	◎海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○				○	○	【思考・判断・表現】 (SP) 海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SP) 海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	2
12月	Reading Lesson 2	◎ツアーや教室の特徴をまとめるために、(事実と筆者の考えや		○					【思考・判断・表現】	4

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	Online Experiences ◆ バーチャルツアーの案内を読んで、概要を捉える。	気持ちに着目し、) できることや参加者のレビューについて書かれた案内を読んで、概要を捉えることができる。						(R) ツアーや教室の特徴をまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、) できることや参加者のレビューについて書かれた案内を読んで、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) ツアーや教室の特徴をまとめるために、(事実と筆者の考えや気持ちに着目し、) できることや参加者のレビューについて書かれた案内を読んで、概要を捉えようとしている。	
1-2月	Lesson 7 Gifts from China ● 中国のおみやげ ▲ 地域、生活 ◇ 説明する、意見を言う、質問する、依頼する、提案する							8	
	Part 1 ラッキーアイテム □ 現在完了形 (経験用法) の肯定文 ♪ 二重母音 (/oi/) ◆ 正月に行く場所とすることについて伝える。	・現在完了形 (経験用法) の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形 (経験用法) の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 現在完了形 (経験用法) の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 現在完了形 (経験用法) の肯定文などを活用して、これまでに経験したことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在完了形 (経験用法) の肯定文などを活用して、工芸品について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 訪れたことがある場所とそこで経験したことについて、現在完了形 (経験用法) の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 正月の過ごし方について、現在完了形 (経験用法) の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 訪れたことがある場所とそこで経験したことについて、現在完了形 (経験用法) の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 正月の過ごし方について、現在完了形 (経験用法) の肯定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 中国の工芸茶 □ 現在完了形 (経験用法) の疑問文・否定文 ♪ イントネーション (文末) ◆ 海外からの旅行者に紹介したい、地域の食べ物や飲み物について伝える。	・現在完了形 (経験用法) の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形 (経験用法) の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 現在完了形 (経験用法) の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 現在完了形 (経験用法) の疑問文・否定文などを活用して、これまでに経験したことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在完了形 (経験用法) の疑問文・否定文などを活用して、工芸品について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 経験したこと (経験していないこと) について、現在完了形 (経験用法) の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 海外からの旅行者に紹介したい食べ物や飲み物について、現在完了形 (経験用法) の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 経験したこと (経験していないこと) について、現在完了形 (経験用法) の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 海外からの旅行者に紹介したい食べ物や飲み物について、現在完了形 (経験用法) の疑問文・否定文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 3	・〈tell + A + that ...〉を用いた文の構造を理解し、それを含む文	○	○		○	○	【知識】	

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	ジンが教えてくれました □ 〈tell+A+that...〉	を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈tell+A+that...〉を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。						〈tell+A+that...〉を用いた文の構造を理解している。 【技能】 (R) 〈tell+A+that...〉などを活用して、工芸品について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 過去のできごとについて、〈tell+A+that...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 過去のできごとについて、〈tell+A+that...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Small Talk Plus “What are the best souvenirs for visitors from overseas?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			【思考・判断・表現】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、自分の考えとその理由や根拠を伝えながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	Goal Activity おすすめのおみやげを教えて！ ◆ 海外からの旅行者に紹介したい商品の説明を書く。	◎海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	【思考・判断・表現】 (W) 海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (W) 海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	
1月	Language Focus 7 tell+A+that...、前置詞								1
1月	Take Action! Listen 5 冒険家のインタビュー ◆ インタビューを聞いて、要点を捉える。 ♪ 早口ことば ▲ 社会、生活 ◇ 質問する、意見を言う	◎インタビューで取り上げられている人に質問するために、(質問とその回答に着目し、) インタビューを聞いて、要点を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) インタビューで取り上げられている人に質問するために、(質問とその回答に着目し、) インタビューを聞いて、要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L) インタビューで取り上げられている人に質問するために、(質問とその回答に着目し、) インタビューを聞いて、要点を捉えようとしている。	1
2月	Take Action! Talk 4 話し合い ◆ 無人島に持って行くものや、船に24時間乗るときに持って行くものについて話し合う。 ▲ 社会、生活 ◇ 意見を言う、賛成する、反対する	◎「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressions などで示された語句や文を用いて述べ合う。 [B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressions などで示された語句や文を用いて述べ合う。			○			【知識】 「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI) 与えられたテーマについて、事実や自分の考えを整理し、「意見を言う」「賛成する」「反対する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 (SI) [A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressions などで示された語句や文を用いて述べ合っている。	1

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								[B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) [A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。 [B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。	
2-3月	Lesson 8 Rakugo Goes Overseas ● “落語”から“rakugo”へ ▲ 学校、地域、生活 ◇ 話しかける、説明する、意見を言う、質問する、招待する							6	
	Part 1 落語公演会の招待券 □ 現在完了形 (完了用法) の肯定文・疑問文 ♪ 子音結合 ◆ 見たり、体験したりしたことがある日本の伝統芸能や武道について伝える。	・現在完了形 (完了用法) の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形 (完了用法) の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 現在完了形 (完了用法) の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 現在完了形 (完了用法) の肯定文・疑問文などを活用して、話し手の今の状況について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在完了形 (完了用法) の肯定文・疑問文などを活用して、イベントの詳細について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 特定の行動をとったあとにすることについて、現在完了形 (完了用法) の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 見たり体験したりしたことがある伝統芸能や武道について、現在完了形 (完了用法・経験用法) の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 特定の行動をとったあとにすることについて、現在完了形 (完了用法) の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 見たり体験したりしたことがある伝統芸能や武道について、現在完了形 (完了用法・経験用法) の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 英語落語の公演会 □ 現在完了形 (継続用法) の肯定文・疑問文 ♪ /zu/の発音 ◆ お気に入りのものを紹介する。	・現在完了形 (継続用法) の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形 (継続用法) の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 現在完了形 (継続用法) の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 現在完了形 (継続用法) の肯定文・疑問文などを活用して、興味や関心のあることなどについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在完了形 (継続用法) の肯定文・疑問文などを活用して、伝統芸能について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI)好きなことについて、現在完了形 (継続用法) の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の気持ちなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) お気に入りのものについて、現在完了形 (継続用法) の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W)好きなことについて、現在完了形 (継続用法) の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) お気に入りのものについて、現在完了形 (継続用法) の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準例 (2年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	担当 時間
			L	R	SI	SP	W		
	Goal Activity 英語落語家のインタビュー ◆ 大島希巳江さんのインタビュー記事を読んで、要点を捉える。	◎記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し、) インタビュー記事を読んで、要点を捉えることができる。		○			○	【思考・判断・表現】 (R) 記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し、) インタビュー記事を読んで、要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 記事で取り上げられている人物の考えや意見をまとめるために、(考えや意見を述べる表現に着目し、) インタビュー記事を読んで、要点を捉えようとしている。	
2月	Language Focus 8 現在完了形							1	
2月	Project 3 好きなもの×観光マップ ◆ テーマを決めて、紹介したいものや訪れてほしい場所をまとめた観光マップを作る。	◎海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	【思考・判断・表現】 (W) 海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (W) 海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	2
3月	Reading Lesson 3 A Pot of Poison ◆ 物語を読んで、概要を捉える。	◎物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、(登場人物に着目し、) 小僧と和尚の物語を読んで、概要を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、(登場人物に着目し、) 小僧と和尚の物語を読んで、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、(登場人物に着目し、) 小僧と和尚の物語を読んで、概要を捉えようとしている。	4

[パート別] 目標と評価規準例 (3年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
4月	Lesson 1 Join Us ● ようこそ写真部へ ▲ 学校、生活 ◇ 説明する、発表する、申し出る、意見を言う、質問する、提案する							4	
	Part ★ [Scene 1-2] ケイトの悩みごと □ [復習] 現在完了形 (経験用法・完了用法) ♪ 音変化 (結合) ◆ ケイトにどんなアドバイスをするか伝える。	・現在完了形 (経験用法・完了用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形 (経験用法・完了用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 現在完了形 (経験用法・完了用法) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 現在完了形 (経験用法・完了用法) などを活用して、これまで訪れた場所について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 現在完了形 (経験用法・完了用法) などを活用して、身近な課題の解決策について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) これまでに経験したことなどについて、現在完了形 (経験用法・完了用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 友だちが困っていることについて、現在完了形 (経験用法・完了用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) これまでに経験したことなどについて、現在完了形 (経験用法・完了用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 友だちが困っていることについて、現在完了形 (経験用法・完了用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part ★ [Scene 3] □ [復習] 現在完了形 (継続用法) ♪ 強勢 (語) ◆ A と B の写真のどちらがおいしそうに見えるかを伝える。	・現在完了形 (継続用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・現在完了形 (継続用法) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○		○	○	【知識】 現在完了形 (継続用法) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (R) 現在完了形 (継続用法) などを活用して、イベントの詳細について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 示された写真について、現在完了形 (継続用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 示された写真について、現在完了形 (継続用法) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Goal Activity 最近夢中になっていることは？ ◆ 最近夢中になっていることや打ち込んでいることを紹介する動画を作る。	◎海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○			○	○	【思考・判断・表現】 (SP) 海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SP) 海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	
4月	Language Focus 1 現在完了形の復習							1	
4月	Take Action! Listen 1 電車の運行情報 ◆ 駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を	◎目的地への行き方を決めるために、(運行状況に着目し、) 駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) 目的地への行き方を決めるために、(運行状況に着目し、) 駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えている。	1

[パート別] 目標と評価規準例 (3年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
	<p>捉える。</p> <p>♪ 単語の強勢 (品詞によって強勢位置が異なる語)</p> <p>▲ 社会、生活、道案内</p> <p>◇ 説明する、仮定する、意見を言う</p>							<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>(L) 目的地への行き方を決めるために、(運行状況に着目し、) 駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。</p>	
4月	<p>Take Action! Talk 1</p> <p>電話でのお誘い</p> <p>◆ 電話をかけて友だちを誘う。/ 誘いに応じる (断る)。</p> <p>▲ 社会、生活、電話</p> <p>◇ 誘う、誘いに応じる、誘いを断る、謝る</p>	<p>◎ 「誘う」「誘いに応じる」「誘いを断る」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。</p> <p>◎ [A] 電話の場面で、相手の誘いに応じる (誘いを断る) ために、自分の予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressions など で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。</p> <p>[B] 電話の場面で、相手を出かける予定に誘うために、その予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressions など で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。</p>			○			<p>【知識】</p> <p>「誘う」「誘いに応じる」「誘いを断る」表現の意味や働きを理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>(SI) 予定について、事実や自分の考えを整理し、「誘う」「誘いに応じる」「誘いを断る」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>(SI) [A] 電話の場面で、相手の誘いに応じる (誘いを断る) ために、自分の予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressions など で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。</p> <p>[B] 電話の場面で、相手を出かける予定に誘うために、その予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressions など で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>(SI) [A] 電話の場面で、相手の誘いに応じる (誘いを断る) ために、自分の予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressions など で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p> <p>[B] 電話の場面で、相手を出かける予定に誘うために、その予定について事実や自分の考えなどを整理し、Expressions など で示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p>	1
5-6月	<p>Lesson 2 The Power of Music</p> <p>● 音楽のある毎日</p> <p>▲ 学校、生活</p> <p>◇ 聞き直す、説明する、申し出る、意見を言う、質問する、提案する</p>								8
	<p>Part 1</p> <p>文化祭で演奏する曲</p> <p>□ 現在完了進行形の肯定文・疑問文</p> <p>♪ 文のリズム</p> <p>◆ 最近よく聞いている曲について伝える。</p>	<p>・現在完了進行形の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。</p> <p>・現在完了進行形の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識】</p> <p>現在完了進行形の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>(L) 現在完了進行形の肯定文・疑問文などを活用して、天気と状況について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 現在完了進行形の肯定文・疑問文などを活用して、話し合いのテーマに対する意見や根拠について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SP) 習い事や趣味、部活動について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(SP) 最近よく聞いている曲について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 習い事や趣味、部活動について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当 時間
			L	R	SI	SP	W		
								(W) 最近よく聞いている曲について、現在完了進行形の肯定文・疑問文などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 文化祭のステージ <input type="checkbox"/> 〈help+A+動詞の原形〉 ♪ 重なった子音字 (th) ◆ 落ち込んでいる友だちに聞いてほしい曲について伝える。	・〈help+A+動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・〈help+A+動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 〈help+A+動詞の原形〉の意味や働きを理解している。 【技能】 (L) 〈help+A+動詞の原形〉などを活用して、過去のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 〈help+A+動詞の原形〉などを活用して、演奏する曲について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 誰かに手伝ってもらったことについて、〈help+A+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 相手に聞いてほしい曲について、〈help+A+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 誰かに手伝ってもらったことについて、〈help+A+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 相手に聞いてほしい曲について、〈help+A+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 3 プレイリストを作るのは楽しい <input type="checkbox"/> 〈It is ... (for A) to ~.〉	・〈It is ... (for A) to ~.〉の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈It is ... (for A) to ~.〉の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	【知識】 〈It is ... (for A) to ~.〉の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) 〈It is ... (for A) to ~.〉などを活用して、楽しいと思うことについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 環境を守るために大切なことについて、〈It is ... (for A) to ~.〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 環境を守るために大切なことについて、〈It is ... (for A) to ~.〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Small Talk Plus “What song makes you happy?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、わからないところを確認したり、聞き返したりしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりすることができる。			○			【思考・判断・表現】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、わからないところを確認したり、聞き返したりしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、わからないところを確認したり、聞き返したりしながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりしようとしている。	
	Goal Activity 〇〇な気分のときに聞いてほしい曲は？ ◆ 「〇〇な気分のときに聞いてほしい曲」というテーマで投稿記事を書く。	◎記事を投稿するために、「〇〇な気分のときに聞いてほしい曲」について、曲の特徴や聞いたときの気持ちを加えて、まとまりのある文章を書くことができる。		○			○	【思考・判断・表現】 (W) 記事を投稿するために、「〇〇な気分のときに聞いてほしい曲」について、曲の特徴や聞いたときの気持ちを加えて、まとまりのある文章を書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (W) 記事を投稿するために、「〇〇な気分のときに聞いてほしい曲」について、曲の特徴や聞いたときの気持ちを加えて、まとまりのある文章を書こうとしている。	

[パート別] 目標と評価規準例 (3年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
5月	Language Focus 2 現在完了進行形、help+A+動詞の原形、It is ... (for A) to ~.							1	
6月	Take Action! Listen 2 遊園地の園内放送 ◆ 遊園地のアナウンスを聞いて、要点を捉える。 ♪ 音変化 (同化・結合・脱落) ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、招待する、意見を言う	◎施設を周る順番を決めるために、(場所や時間に着目し、) アナウンスを聞いて、要点を捉えることができる。	○					1	
6月	Take Action! Talk 2 話し合い ◆ 遊園地や水族館の混雑状況を見て、次の行き先について話し合う。 ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、賛成する、反対する	◎「根拠を示して説明する」「賛成する」「反対する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 意見を交わし、議論を深めるために、施設を周る順番について、事実や自分の考えなどを Expressions など示された語句や文を用いて述べ合う。 [B] 意見を交わし、議論を深めるために、施設を周る順番について、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressions など示された語句や文を用いて述べ合う。			○			1	
6-7月	Lesson 3 Cranes for Peace ● 折り鶴と平和への願い ▲ 社会、旅行 ◇ 説明する、描写する、意見を言う、質問する、提案する							6	
	Part 1 広島への修学旅行 1 □ 受け身 ♪ 語のリズム (複合語) ◆ ボランティアガイドに質問したいことについて伝える。	・受け身の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・受け身の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○		
							【知識】 受け身の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 受け身などを活用して、名産品について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 受け身などを活用して、歴史的建造物について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教室にあるものについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 説明を受けたことについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教室にあるものについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 説明を受けたことについて、受け身などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。		

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当 時間
			L	R	SI	SP	W		
								ている。	
	Part 2 広島への修学旅行 2 □ 受け身 (by ...の文) ♪ 黙字 ◆ 最近、衝撃を受けたできごとについて伝える。	・受け身 (by ...の文) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・受け身 (by ...の文) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 受け身 (by ...の文) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 受け身 (by ...の文) などを活用して、旅行の思い出について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 受け身 (by ...の文) などを活用して、旅行で訪れた場所について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 好きな曲や本について、受け身 (by ...の文) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 最近、衝撃を受けたことについて、受け身 (by ...の文) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 好きな曲や本について、受け身 (by ...の文) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 最近、衝撃を受けたことについて、受け身 (by ...の文) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Goal Activity 折り鶴にこめられた思い ◆ パンフレットに掲載された「佐々木禎子さんの物語」を読んで、概要を捉える。	◎時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過と人物の様子に着目し、) 佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えることができる。		○		○		【思考・判断・表現】 (R) 時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過と人物の様子に着目し、) 佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過と人物の様子に着目し、) 佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えようとしている。	
7月	Language Focus 3 受け身								1
7月	Project 1 旅行プランの提案 ◆ 初めて日本に来る友だちに、旅行プランを提案する。	◎好みに合う旅行プランを提案するために、相手のしたいことや好きなことについて書かれたプロフィールを読み、読んだことに基づき引用するなどして、旅行の行程などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	○	○		○	○	【思考・判断・表現】 (SP) 好みに合う旅行プランを提案するために、相手のしたいことや好きなことについて書かれたプロフィールを読み、読んだことに基づき引用するなどして、旅行の行程などを、簡単な語句や文を用いて話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SP) 好みに合う旅行プランを提案するために、相手のしたいことや好きなことについて書かれたプロフィールを読み、読んだことに基づき引用するなどして、旅行の行程などを、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	2
7月	Reading Lesson 1 What Makes Music? ◆ 音楽について書かれた記事を読んで、概要を捉える。	◎音楽の特徴をまとめるために、(段落のタイトルに着目し、) 音楽に力をもたらすものについて書かれた記事を読んで、概要を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 音楽の特徴をまとめるために、(段落のタイトルに着目し、) 音楽に力をもたらすものについて書かれた記事を読んで、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 音楽の特徴をまとめるために、(段落のタイトルに着目し、) 音楽に力をもたらすものについて書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。	4

[パート別] 目標と評価規準例 (3年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
9月	Lesson 4 Bollywood Movies ● インドの映画を見よう ▲ 地域、生活 ◇ 褒める、歓迎する、説明する、意見を言う、質問する							8	
	Part 1 インドの映画事情 □ 後置修飾 (動詞の-ing 形) ♪ トーン・ユニット ◆ ポスターや写真を見せながら、好きな映画を紹介する。	・後置修飾 (動詞の-ing 形) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・後置修飾 (動詞の-ing 形) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 後置修飾 (動詞の-ing 形) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 後置修飾 (動詞の-ing 形) などを活用して、写真の人物について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 後置修飾 (動詞の-ing 形) などを活用して、海外の映画事情について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教科書の挿絵について、後置修飾 (動詞の-ing 形) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 好きな映画について、後置修飾 (動詞の-ing 形) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教科書の挿絵について、後置修飾 (動詞の-ing 形) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 好きな映画について、後置修飾 (動詞の-ing 形) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 インドの映画を見よう □ 後置修飾 (過去分詞) ♪ イントネーション (文末) ◆ 外国語の映画を見るなら、字幕付きの映画と吹き替え映画のどちらがよいかを伝える。	・後置修飾 (過去分詞) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・後置修飾 (過去分詞) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 後置修飾 (過去分詞) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 後置修飾 (過去分詞) などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 後置修飾 (過去分詞) などを活用して、海外の映画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 身の回りのものについて、後置修飾 (過去分詞) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 映画を見る手段について、後置修飾 (過去分詞) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 身の回りのものについて、後置修飾 (過去分詞) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 映画を見る手段について、後置修飾 (過去分詞) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 3 それを聞いてうれしい □ <be glad to ...>	・ <be glad to ...> の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・ <be glad to ...> の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	【知識】 <be glad to ...> の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) <be glad to ...> などを活用して、映画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 相手が話した内容について、<be glad to ...> などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準例 (3年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(W) 相手が話した内容について、〈be glad to...〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Small Talk Plus “Do you prefer Japanese movies or foreign movies?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の意見に理解を示しながら自分の意見を伝え、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			【思考・判断・表現】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の意見に理解を示しながら自分の意見を伝え、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の意見に理解を示しながら自分の意見を伝え、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	Goal Activity 映画はどうやって楽しむ？ ◆ 海外のアニメ映画を見るなら、字幕付きと吹き替えのどちらがよいかを書く。	◎意見を投稿するために、与えられたテーマについて書かれた投稿を読み、読んだことに基づき引用するなどして、事実や自分の考えなどを、簡単な語句や文を用いて書くことができる。		○			○	【思考・判断・表現】 (W) 意見を投稿するために、与えられたテーマについて書かれた投稿を読み、読んだことに基づき引用するなどして、事実や自分の考えなどを、簡単な語句や文を用いて書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (W) 意見を投稿するために、与えられたテーマについて書かれた投稿を読み、読んだことに基づき引用するなどして、事実や自分の考えなどを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	
9月	Language Focus 4 後置修飾、be glad to ...								1
9月	Take Action! Listen 3 バスのアナウンス ◆ バスのアナウンスを聞いて、必要な情報を捉える。 ♪ メモを取る ▲ 社会、生活、旅行 ◇ 説明する、意見を言う	◎ツアーで楽しむ場所を決めるために、(ツアーの内容と時間に着目し、) アナウンスを聞いて、必要な情報を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) ツアーで楽しむ場所を決めるために、(ツアーの内容と時間に着目し、) アナウンスを聞いて、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L) ツアーで楽しむ場所を決めるために、(ツアーの内容と時間に着目し、) アナウンスを聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	1
9月	Take Action! Talk 3 解決策の提案 ◆ 困っている人に手伝いを申し出る。／状況を説明する。 ▲ 社会、生活 ◇ 申し出る、提案する、説明する	◎「手伝いを申し出る」「提案する」「状況を説明する」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 困っている人がいる場面で、手伝いを申し出るために、提案することについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 [B] 困っている人がいる場面で、状況を説明するために、困っていることについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。			○			【知識】 「手伝いを申し出る」「提案する」「状況を説明する」表現の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI) 困っている人の状況やその解決策について、事実や自分の考えを整理し、「手伝いを申し出る」「提案する」「状況を説明する」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 (SI) [A] 困っている人がいる場面で、手伝いを申し出るために、提案することについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [B] 困っている人がいる場面で、状況を説明するために、困っていることについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】	1

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(SI) [A] 困っている人がいる場面で、手伝いを申し出るために、提案することについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 [B] 困っている人がいる場面で、状況を説明するために、困っていることについて事実や自分の考えなどを整理し、Expressionsなどで示された語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	
10月	Lesson 5 Translating Culture ● 世界に広がるマンガやアニメ ▲ 地域、生活 ◇ 聞き直す、説明する、申し出る、質問する、依頼する							8	
	Part 1 漫画から“manga”へ □ 関係代名詞 that, which (主格) ♪ 音変化 (結合) ◆ 「行ってきます」などの表現をどんなときに使うか、英語で説明する。	・ 関係代名詞 that, which (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・ 関係代名詞 that, which (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 関係代名詞 that, which (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 関係代名詞 that, which (主格) などを活用して、本について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 関係代名詞 that, which (主格) などを活用して、漫画について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 動物の特徴について、関係代名詞 that, which (主格) などを活用して、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 日本語の特定の表現について、関係代名詞 that, which (主格) などを活用して、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 動物の特徴について、関係代名詞 that, which (主格) などを活用して、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 日本語の特定の表現について、関係代名詞 that, which (主格) などを活用して、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 “manga”と“anime”の工夫 □ 関係代名詞 who, that (主格) ♪ ポーズ ◆ 「お年玉」などのことばを、英語で説明する。	・ 関係代名詞 who, that (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・ 関係代名詞 who, that (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 関係代名詞 who, that (主格) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 関係代名詞 who, that (主格) などを活用して、募集要項について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 関係代名詞 who, that (主格) などを活用して、漫画やアニメについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 職業について、関係代名詞 who, that (主格) などを活用して、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 日本語の特定の語句について、関係代名詞 who, that (主格) などを活用して、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 職業について、関係代名詞 who, that (主格) などを活用して、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 日本語の特定の語句について、関係代名詞 who, that (主格) などを活用して、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 3	・ 〈want + A + to + 動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを含	○	○	○	○	○	【知識】	

[パート別] 目標と評価規準例 (3年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当 時間
			L	R	SI	SP	W		
	手伝ってもらいたいです <input type="checkbox"/> 〈want+A+to+動詞の原形〉	む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈want+A+to+動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを 含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることが できる。						〈want+A+to+動詞の原形〉の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) 〈want+A+to+動詞の原形〉などを活用して、手伝ってほしいことについて書かれた文の内容を読み 取る技能を身につけている。 (SI) 手伝ってほしいことについて、〈want+A+to+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝 え合う技能を身につけている。 (W) 手伝ってほしいことについて、〈want+A+to+動詞の原形〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正 確に書く技能を身につけている。	
	Small Talk Plus “What is a good manga for people abroad?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の発 言の意図を確認しながら、トークテーマについて即興で伝え合 ったり、質問に回答したりすることができる。			○			【思考・判断・表現】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の発言の意図を確認しながら、トークテーマ について即興で伝え合ったり、質問に回答したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、相手の発言の意図を確認しながら、トークテーマ について即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	Goal Activity 4コマ漫画を英語に翻訳できる? ◆ 英語版のウェブサイトに掲載する4コマ 漫画を翻訳する。	◎海外の人に読んでもらうために、4コマ漫画について、日本の 文化や習慣が伝わるような説明をつけ加えて、翻訳すること ができる。		○			○	【思考・判断・表現】 (W) 海外の人に読んでもらうために、4コマ漫画について、日本の文化や習慣が伝わるような説明をつけ加 えて、翻訳している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (W) 海外の人に読んでもらうために、4コマ漫画について、日本の文化や習慣が伝わるような説明をつけ加 えて、翻訳しようとしている。	
10月	Language Focus 5 いろいろな文 (文構造)								1
10月	Take Action! Listen 4 ラジオニュース ◆ ニュースを聞いて、概要を捉える。 ♪ トーン・ユニット ▲ 社会、生活 ◇ 聞き直す、説明する、申し出る、質問する、 依頼する	◎どちらの取り組みがよいかを決めるために、(問題とその解決 策に着目し、) ニュースを聞いて、概要を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) どちらの取り組みがよいかを決めるために、(問題とその解決策に着目し、) ニュースを聞いて、概要を 捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L) どちらの取り組みがよいかを決めるために、(問題とその解決策に着目し、) ニュースを聞いて、概要を 捉えようとしている。	1
10月	Take Action! Talk 4 話し合い ◆ ゲームをする時間や、寝る時間について 話し合う。 ▲ 社会、生活 ◇ 許可を求める、依頼する、承諾する、断る	◎「理由や条件を提示する」「許可を求める」「依頼する」「承諾 する」「断る」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用 いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。 ◎[A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマにつ いて、事実や自分の考えなどを Expressions など示された語 句や文を用いて述べ合う。 [B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマにつ いて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressions など で示された語句や文を用いて述べ合う。			○			【知識】 「理由や条件を提示する」「許可を求める」「依頼する」「承諾する」「断る」表現の意味や働きを理解している。 【技能】 (SI) 与えられたテーマについて、事実や自分の考えを整理し、「理由や条件を提示する」「許可を求める」「依 頼する」「承諾する」「断る」表現などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につ けている。 【思考・判断・表現】 (SI) [A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressions	1

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								<p>などで示された語句や文を用いて述べ合っている。</p> <p>[B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合っている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>(SI) [A] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、事実や自分の考えなどを Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。</p> <p>[B] 意見を交わし、議論を深めるために、トークテーマについて、相手の意見に賛成・反対する理由を、Expressionsなどで示された語句や文を用いて述べ合おうとしている。</p>	
11月	<p>Lesson 6 Being Fair</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平等ってなに？ ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、提案する、意見を言う、質問する 							6	
	<p>Part 1</p> <p>クールだけど…</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 関係代名詞 that, which (目的格) ♪ 強勢 (否定文) ◆ 身のまわりにある、人に気づかれにくい困難について伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞 that, which (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・関係代名詞 that, which (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。 	○	○	○	○	○	<p>【知識】</p> <p>関係代名詞 that, which (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>(L) 関係代名詞 that, which (目的格) などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 関係代名詞 that, which (目的格) などを活用して、人に気づかれにくい困難について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SP) お気に入りの場所について、関係代名詞 that, which (目的格) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(SP) 人に気づかれにくい困難について、関係代名詞 that, which (目的格) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) お気に入りの場所について、関係代名詞 that, which (目的格) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 人に気づかれにくい困難について、関係代名詞 that, which (目的格) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p>	
	<p>Part 2</p> <p>ホームパーティーの準備</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 後置修飾 (名詞を修飾する文) ♪ イントネーション (文末) ◆ 人に気づかれにくい困難について、どのように対処すればよいか伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・後置修飾 (名詞を修飾する文) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・後置修飾 (名詞を修飾する文) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。 	○	○	○	○	○	<p>【知識】</p> <p>後置修飾 (名詞を修飾する文) の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能】</p> <p>(L) 後置修飾 (名詞を修飾する文) などを活用して、ものの特徴について話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。</p> <p>(R) 後置修飾 (名詞を修飾する文) などを活用して、人に気づかれにくい困難への対処方法について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。</p> <p>(SI) 本や映画について、後置修飾 (名詞を修飾する文) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。</p> <p>(SP) 人に気づかれにくい困難への対処方法について、後置修飾 (名詞を修飾する文) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。</p> <p>(W) 本や映画について、後置修飾 (名詞を修飾する文) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。</p> <p>(W) 人に気づかれにくい困難への対処方法について、後置修飾 (名詞を修飾する文) などを用いて、事実や</p>	

[パート別] 目標と評価規準例 (3年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Goal Activity 「公平」とは何か ◆ 公平であるための方法を紹介しているウェブサイトの記事を読んで、要点を捉える。	◎筆者が伝えたいことをまとめるために、(考えとその具体例に着目し、) 公平について書かれた記事を読んで、要点を捉えることができる。		○		○		【思考・判断・表現】 (R) 筆者が伝えたいことをまとめるために、(考えとその具体例に着目し、) 公平について書かれた記事を読んで、要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 筆者が伝えたいことをまとめるために、(考えとその具体例に着目し、) 公平について書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。	
11月	Language Focus 6 関係代名詞、名詞を修飾する文、want+A+to ...							1	
11月	Project 2 ラジオの30秒CM ◆ ラジオで流す目覚まし時計の30秒CMを作る。	◎ラジオCMを作るために、商品について書かれた説明を読み、特徴を伝える説明を加えたり、引用するなどして、CMの原稿を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。		○			○	【思考・判断・表現】 (W) ラジオCMを作るために、商品について書かれた説明を読み、特徴を伝える説明を加えたり、引用するなどして、CMの原稿などを、簡単な語句や文を用いて書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (W) ラジオCMを作るために、商品について書かれた説明を読み、特徴を伝える説明を加えたり、引用するなどして、CMの原稿などを、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	2
11月	Reading Lesson 2 I Have a Dream ◆ アメリカの公民権運動とキング牧師について書かれた記事を読んで、概要を捉える。	◎時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過とできごとに着目し、) アメリカの公民権運動について書かれた記事を読んで、概要を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過とできごとに着目し、) アメリカの公民権運動について書かれた記事を読んで、概要を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過とできごとに着目し、) アメリカの公民権運動について書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。	4
12-1月	Lesson 7 Design for Change ● デザインの力 ▲ 社会、地域、生活 ◇ 苦情を言う、説明する、申し出る、意見を言う、賛成する、反対する、仮定する、提案する							8	
	Part 1 ごみはごみ箱に □ 仮定法過去 (if) ♪ トーン・ユニット ◆ ごみを減らすために、どんなごみ箱を作るとよいか伝える。	・仮定法過去 (if) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・仮定法過去 (if) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 仮定法過去 (if) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 仮定法過去 (if) などを活用して、「もしタイムマシンがあったら」というテーマについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 仮定法過去 (if) などを活用して、身近なもののアイデアについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 「もしタイムマシンがあったら」というテーマについて、仮定法過去 (if) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 新しいごみ箱のアイデアについて、仮定法過去 (if) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 「もしタイムマシンがあったら」というテーマについて、仮定法過去 (if) などを用いて、事実や自分	

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当 時間
			L	R	SI	SP	W		
								の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 新しいごみ箱のアイデアについて、仮定法過去 (if) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 ○○したくなるしかけ <input type="checkbox"/> 仮定法過去 (I wish) ♪ 強勢 (語) ◆ エスカレーターとピアノ階段のどちらを使うか伝える。	・仮定法過去 (I wish) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・仮定法過去 (I wish) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 仮定法過去 (I wish) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 仮定法過去 (I wish) などを利用して、悩みや悲しかったことについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 仮定法過去 (I wish) などを利用して、ナッジ理論をもとに作られたものについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SP) 魔法を使ってかなえたいことについて、仮定法過去 (I wish) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (SP) 2つの選択肢について、仮定法過去 (I wish) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 魔法を使ってかなえたいことについて、仮定法過去 (I wish) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 2つの選択肢について、仮定法過去 (I wish) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 3 私だったらこうするよ <input type="checkbox"/> <If I were you, I would>	・<If I were you, I would> の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・<If I were you, I would> の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○		○	【知識】 <If I were you, I would> の意味や働きを理解している。 【技能】 (R) <If I were you, I would> などを利用して、悩みとその解決策について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 悩みについて、<If I were you, I would> などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (W) 悩みについて、<If I were you, I would> などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Small Talk Plus “If you had a time machine, where would you go?” ◆ トークテーマについて話す。	○話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、(会話を続けるための) つなぎことばを使いながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。			○			【思考・判断・表現】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、(会話を続けるための) つなぎことばを使いながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) 話し相手と会話を続けてよりよい関係を築くために、(会話を続けるための) つなぎことばを使いながら、トークテーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりしようとしている。	
	Goal Activity どんな工夫をすれば伝わりやすい？ ◆ 商店街の問題に対応するために、注意事項の掲示のアイデアを話し合う。	◎問題を解決するために、問題の詳細について書かれた募集要項を読み、読んだことに基づき引用するなどして、自分の考えを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。		○	○			【思考・判断・表現】 (SI) 問題を解決するために、問題点と状況の具体について書かれた募集要項を読み、読んだことに基づき引用するなどして、自分の考えを、簡単な語句や文を用いて述べ合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SI) 問題を解決するために、問題点と状況の具体について書かれた募集要項を読み、読んだことに基づき引用するなどして、自分の考えを、簡単な語句や文を用いて述べ合おうとしている。	

[パート別] 目標と評価規準例 (3年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当 時間
			L	R	SI	SP	W		
12月	Language Focus 7 仮定法							1	
1月	Take Action! Listen 5 国立公園の注意事項 ◆ ガイドの説明を聞いて、要点を捉える。 ♪ トーン・ユニット ▲ 社会、生活 ◇ 説明する、命令する	◎指定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)説明を聞いて、要点を捉えることができる。	○					【思考・判断・表現】 (L) 指定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)説明を聞いて、要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (L) 指定の場所で適切な行動をとるために、(注意事項に着目し、)説明を聞いて、要点を捉えようとしている。	1
1月	Take Action! Read 1 スキーツアー ◆ 旅行会社のスキーツアーの案内を読んで、必要な情報を捉える。 ▲ 社会、生活、旅行 ◇ 提案する	◎相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(条件に着目し、)ツアーの内容について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(条件に着目し、)ツアーの内容について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(条件に着目し、)ツアーの内容について書かれたウェブサイトを読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
1-2月	Lesson 8 For Our Future ● 新たな旅立ち ▲ 社会、学校、生活 ◇ 話しかける、礼を言う、説明する、意見を言う、質問する							8	
	Part 1 中学校生活の思い出 □ 間接疑問 (SVO) ♪ 文のリズム ◆ 自分が10年後に、どこで、何をしていると思うか伝える。	・間接疑問 (SVO) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・間接疑問 (SVO) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 間接疑問 (SVO) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 間接疑問 (SVO) などを活用して、1年間のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。 (R) 間接疑問 (SVO) などを活用して、今後の予定について書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 中学校の思い出について、間接疑問 (SVO) などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 10年後の自分について、間接疑問 (SVO) などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 中学校の思い出について、間接疑問 (SVO) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 10年後の自分について、間接疑問 (SVO) などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Part 2 中学最後の英語の授業 □ 間接疑問 (SVOO) ♪ トーン・ユニット ◆ 丘先生の質問 (Why do we learn foreign languages?) の答えを考え、伝える。	・間接疑問 (SVOO) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・間接疑問 (SVOO) の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。	○	○	○	○	○	【知識】 間接疑問 (SVOO) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 間接疑問 (SVOO) などを活用して、1年間のできごとについて話された文の内容を聞き取る技能を身につけている。	

[パート別] 目標と評価規準例 (3年)

月	単元・パート	目標 (例)	主な領域					評価規準 (例)	配当時間
			L	R	SI	SP	W		
								(R) 間接疑問〈SVOO〉などを活用して、「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて書かれた文の内容を読み取る技能を身につけている。 (SI) 教科書の登場人物について、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを伝え合う技能を身につけている。 (SP) 「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを話す技能を身につけている。 (W) 教科書の登場人物について、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。 (W) 「なぜ外国語を学ぶのか」という問いについて、間接疑問〈SVOO〉などを用いて、事実や自分の考えなどを正確に書く技能を身につけている。	
	Goal Activity 私が外国語を学ぶわけ ◆ 外国語と関わりながら生活している人々の体験談を読んで、要点を捉える。	◎筆者の考えや意見をまとめるために、(筆者の考えとその背景に着目し、)外国語との関わりについて書かれた記事を読んで、要点を捉えることができる。		○	○			【思考・判断・表現】 (R) 筆者の考えや意見をまとめるために、(筆者の考えとその背景に着目し、)外国語との関わりについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 筆者の考えや意見をまとめるために、(筆者の考えとその背景に着目し、)外国語との関わりについて書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。	
2月	Language Focus 8 間接疑問 (why など)								1
2月	Take Action! Read 2 市民ホールのイベント ◆ イベントの案内を読んで、必要な情報を捉える。 ▲ 社会、生活 ◇ 提案する	◎相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(人数や時間に着目し、)イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(人数や時間に着目し、)イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 相手の条件や要望に合うものをすすめるために、(人数や時間に着目し、)イベントの案内を読んで、必要な情報を捉えようとしている。	1
2月	Project 3 10年後の自分へのメッセージ ◆ 10年後の自分へのメッセージ動画を作る。	◎メッセージ動画を作るために、現在の自分の状況や10年後の自分に質問したいことについて、自分の考えや気持ちをつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。	○			○	○	【思考・判断・表現】 (SP) メッセージ動画を作るために、現在の自分の状況や10年後の自分に質問したいことについて、自分の考えや気持ちをつけ加えて、まとまりのある内容を話している。 【主体的に学習に取り組む態度】 (SP) メッセージ動画を作るために、現在の自分の状況や10年後の自分に質問したいことについて、自分の考えや気持ちをつけ加えて、まとまりのある内容を話そうとしている。	2
2月	Reading Lesson 3 Learning from Nature ◆ バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉える。	◎筆者が伝えたいことをまとめるために、(主題と具体例に着目し、)バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉えることができる。		○				【思考・判断・表現】 (R) 筆者が伝えたいことをまとめるために、(主題と具体例に着目し、)バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 (R) 筆者が伝えたいことをまとめるために、(主題と具体例に着目し、)バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。	4